

1. 双葉郡の復旧・復興拠点、富岡土木事務所仮設庁舎開所

富岡土木事務所においては、東日本大震災に伴う原子力発電所事故の影響により、富岡町内にあった事務所から避難し、昨年四月から広野町公民館の一角に事務所を移して、双葉郡内の復旧・復興業務を行ってきたところでありますが、このたび、JR広野駅東側に建設を進めていた仮設庁舎が完成し、7月19日に開所式を行いました。

当日は梅雨の時期にも関わらず晴天に恵まれ、山田基星広野町長や渡辺宏喜県土木部長などの関係者が出席し、庁舎看板除幕などの式典を行ったところであります。

東日本大震災以降、地域住民の方々の帰還に向け公共土木施設の災害復旧や除染などを行ってまいりましたが、今年度から、双葉郡の復旧・復興を加速化するための拠点として、復旧・復興課を新設し職員の増員による体制の強化を図ったところであり、今回の仮設庁舎の開所により効率的な執務環境が整いました。

今後は、富岡土木事務所を復興・再生の最前線として、より一層精力的に業務を遂行してまいります。



山田広野町長祝辞



渡辺土木部長あいさつ



庁舎看板除幕



渡辺土木部長を囲んで富岡土木事務所職員の仮設庁舎前での記念写真

2. 災害復旧工事の進捗状況

1 災害（東日本大震災）査定の実施状況

	河川		海岸		道路		橋梁		合計		備考
	箇所数	金額(千円)	箇所数	金額(千円)	箇所数	金額(千円)	箇所数	金額(千円)	箇所数	金額(千円)	
査定結果	120	22,299,330	32	60,608,794	179	6,867,758	22	2,047,523	353	91,823,405	
着手済	35	1,210,229	8	7,605,025	107	1,838,381	3	187,153	153	10,840,788	43.3%
未着手	85	21,089,101	24	53,003,769	72	5,029,377	19	1,860,370	200	80,982,617	

※H23は相馬市、南相馬市の一部、広野町の一部、川内村、浪江町の一部、葛尾村、新地町、飯館村で災害査定を実施。

※H24は南相馬市の一部、広野町の一部、楢葉町の一部で災害査定を実施。

※H25は浪江町の一部、楢葉町の一部で災害査定を実施。

※金額には、応急工事及び調査費を含む。(件数には含まない)

※台風15号災(19次査定:河川災4件・104,626千円)を含む。

※大洲松川線(相馬市代行:1件・2,485,786千円)を含む。

※未着手の主な理由として、協議設計(国土交通省と復旧工法を協議するもの)や用地買収実施後の着手となることや、入札不調の発生が挙げられる。

2 H24災害(豪雨・台風4号)査定の実施状況

	河川		海岸		道路		橋梁		合計		備考
	箇所数	金額(千円)	箇所数	金額(千円)	箇所数	金額(千円)	箇所数	金額(千円)	箇所数	金額(千円)	
査定結果	27	221,138	0	0	2	28,887	0	0	29	250,025	
着手済	9	59,288	0	0	2	28,887	0	0	11	88,175	37.9%
未着手	18	161,850	0	0	0	0	0	0	18	161,850	

※未着手の主な理由として、入札不調の発生が挙げられる。

3. 原町川俣線(八木沢工区)のトンネル工事が始まります。

県道原町川俣線は、相双地方の中心である南相馬市と県北地方を結ぶ重要な路線です。しかしながら、八木沢工区については、急勾配・急カーブが連続し冬期間は凍結等により交通に支障をきたしており、年間を通して円滑な交通が確保できるよう整備を求められていました。

東日本大震災以降は、被災地域と周辺の復興拠点を結び、原子力発電所事故により、避難指示が発出された地域周辺の復興と避難住民の帰還を加速させるための道路として、重点的な整備の必要性が高まりました。

そうした中、本路線(八木沢工区)の早急な整備を行うため、平成24年度より測量設計等を実施してきたところであり、本年4月からはトンネル工事の着手に向けた仮設道路の整備を行っています。

現在、トンネル工事については入札手続きを進めており、まもなく工事に着手する予定(9月議会承認後)です。工事着手後は八木沢工区の完成を目指し、鋭意事業を実施してまいります。

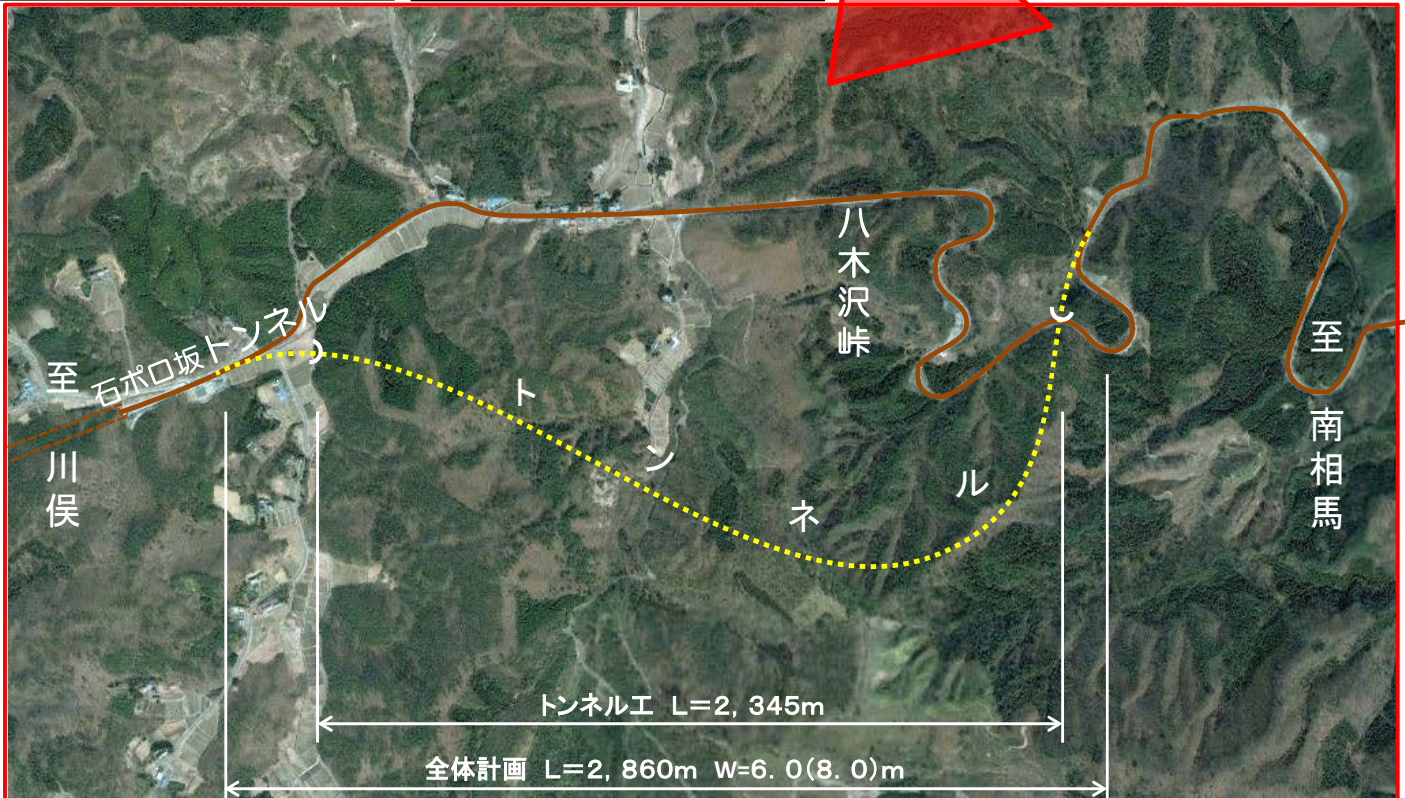
原町川俣線(八木沢工区)工程表											
工種	平成24年度	平成25年度				平成26年度				平成27年度	平成28年度
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
測量・設計		▶▶▶									
用地買収		▶▶▶▶▶									
工事			▶▶▶▶▶			トンネル本體工(～平成29年度)					



冬期間の八木沢峠(南相馬方面を望む)



冬期間の八木沢峠(川俣方面を望む)



原町川俣線(八木沢工区)整備計画

編集者

福島県相双建設事務所 企画管理部 企画調査課

TEL:0244-26-1228 FAX:0244-26-1197

E-mail: sousou.ken@pref.fukushima.lg.jp HPアドレス: <http://wwwcms.pref.fukushima.jp/>